

苫小牧市立 若草小学校

歯と口の健康指導

実践報告



【学校教育目標】

私たちは明るく強く
伸びる若草小学校の
子どもです

フッ化物洗口は毎週木曜
の朝学習で実施。2名の
学校歯科医が隔週で指
導のために来校します。



○歯と口の健康についての関心を高め、実践する態度を育てる。

○フッ化物洗口、給食後の歯みがきの定着化を図る。

苫小牧市立若草小学校では、日本学校歯科医会、北海道学校歯科医師会、苫小牧市教育委員会等、関係機関との連携・支援を受け、市内24小学校の先駆けとして週一回のフッ化物洗口や毎日の給食後の歯みがきを始めた「歯と口の健康指導」に取り組んでいます。



毎日給食後には歯みがき
(からみがき)を欠かさ
ず行います。継続して取
り組むことが大切です。



六年間を見据え、学年ごとに特色ある

「歯の口の健康指導」を展開しています！

- 【1年】「おやつとむし歯」「歯の大切さを知る」
- 【2年】「6才きゅう歯をきれいにみがく」
- 【3年】「はえかわりの歯を上手にみがく」
- 【4年】「全国学童歯みがき大会への参加」
- 【5年】「むし歯の予防と正しいブラッシング」
- 【6年】「歯や歯ぐきの病気と予防」



充実した事後指導！



歯科検診の結果から、保健室でみがき方の個別指導。

長期休業中の歯みがきカレンダーを学級ごとに掲示。

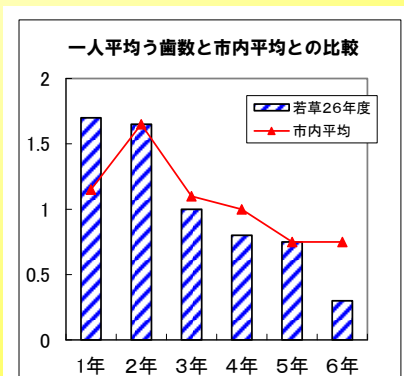


「食の指導」においても、歯と口の健康について関連指導。

在学中に児童の「う歯数」は劇的に減少！

諸活動の成果により、児童平均う歯数は学年を追うごとに減少しています。

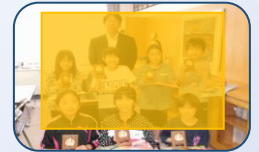
学校と家庭が連携し「歯と口の健康」について意識を高めることが重要です。



あらかると！！

歯と口のポスター展多数入賞！

苫小牧歯科医師会主催のポスター展に毎年多数入賞しています。



保健室の掲示も工夫しています！

虫歯治療済みの児童数や歯と口の豆知識等を掲示しています。

